

令和2年度第4回

七尾市健康福祉審議会地域福祉分科会 当日資料

1. 地域福祉懇談会の結果の差し替え

計画（案）P8の「地域の身近な困りごと」は、地域福祉懇談会を終了した地区のみの取りまとめを記載しておりましたが、1月20日（水）をもって全地区で完了しましたので、新旧対照表のとおり全地区の取りまとめに修正しました。

なお、取りまとめの結果、1～4位の順位が変更となりましたが、次ページに記載したとおり僅差の変動でありますので、計画（案）の内容変更は必要ないと考えています。9位については、新たな事項として「獣害」が順位に入りましたが、第2回分科会の提出資料「第3次地域福祉計画（案）策定方針」に記載のとおり、別部局の計画で定められている事項に該当しますので、本計画（案）には記載しません。（七尾鹿島有害鳥獣被害防止計画：産業部）

また、あわせて事前に配布した会議資料のP4「令和2年度の主な取組実績」も変更となりますのでご了承ください。

地域福祉懇談会データ（15地区）

	合計	袖ヶ江	御祓	徳田	矢田郷	東湊	西湊	石崎	和倉	南大呑	北大呑	崎山	高階	田鶴浜	中島	能登島
1位 「移動」	211		11	35	16		22	9	8	12	5	12	5	16	34	26
2位 「生活」	210	4	36		38	13	12	27	5	9	9		15	20	22	
3位 「見守り」	196	14	21	24	30		4		19	9	8	10	9	39		9
4位 「買い物」	194		11	14	21	13	22	13	8	12			22	9	23	26
5位 「つながり」	153	12	16	15	10	12	10	9	21	2			17	8	21	
6位 「担い手」	117	12	10	9	12		5	5	6	5		12	7	8	14	12
7位 「介護」	106		18		30	11	5		19	9			4	6		4
8位 「空き家」	83	6	8			10	4	14	4	8		4		15	8	2
9位 「獣害」	61					8			3	4	3				24	19
10位 「防災・災害対策」	59	5	3	12	6			9				5	3	4	8	4
11位 「環境整備」	53	6	18	12				1	4	2				7	3	
12位 「健康」	39		4			6	5	6					3	11		4
13位 「防犯」	16			16												
14位 「未婚」	5							2								3

外 「人口」 25

若者が少ない
人口減少

外 「その他」 69

駅前の賑わい
いきがい
パトリア再開
労働力の不足、就職希望者とのミスマッチ

相続の始末と問題
夜間外出時暗い場所がある
就労の場がない

事前に頂いた質問とその回答

・委員

質問	<p>P 2 計画の位置づけ</p> <p>計画の位置づけで福祉分野の上位計画として七尾市再犯防止推進計画も記載されています。県内でも、推進計画の策定が徐々に進んできていますが、小松市では「リ・スタート」計画（再犯防止推進計画）が策定（令和元年7月）されていますし、金沢市でも策定を進めていると新聞記事でありました。</p> <p>七尾市については、今後、どのように推進計画を策定し進めていくのですか？福祉分野の上位計画としての位置づけなので、お聞き致します。</p>
回答	<p>平成29年12月の厚生労働省通知では、犯罪をした者等が必要な保健医療・福祉サービス、住まい、就労、その他生活困窮への支援等、地域福祉として一体的に展開することが望ましい事項については、市町村地域福祉計画に盛り込むべきと示されています。</p> <p>このことから、計画（案）P1 第1章 2（1）「計画の位置づけ」の後半にも記載したとおり、本計画に「地方再犯防止推進計画」を含めて策定することとしていますので、個別で再犯防止推進計画を策定する予定はありません。</p> <p>また、計画（案）P16 第4章 1（2）⑥に（再犯防止推進計画）と記載し、再犯防止に関する理解の推進や、就業や住居の確保を記載していますが、第4章「施策の推進」に記載している全ての事項は、犯罪や非行歴の有無に関わらず、一体的に実施することとしています。</p>

・委員

質問	<p>1. P17 1（4）① ユニバーサルデザインの推進</p> <p>「出来るだけ多くの人ができるような仕様とする」と「ユニバーサルデザイン」が二重の意味になっているが良いか。</p> <p>2. P19 2（2）① 広報・啓発活動の充実</p> <p>「尊厳をもって」という表記は正しいのか。</p> <p>3. P21 3（3）③ 当事者同士の交流促進</p> <p>「家庭で介護」より「在宅介護」の表現の方がよいのではないか。</p>
回答	<p>1. 「新旧対照表」のとおり修正します。障害者福祉分科会で審議している障害者計画・障害者福祉計画の記載と同様の表現にしました。</p> <p>2. 「新旧対照表」のとおり修正します。「尊厳をもって」は誤りでした。</p> <p>3. 「新旧対照表」のとおり修正します。表現についてではなく、そもそも在宅介護の方に限定する必要はないと判断しましたので、「家庭で」を削除しました。</p>

・委員

質 問	<p>協働による地域福祉について</p> <p>地域福祉を持続的・効果的に進めるため、福祉について啓発を進めるとともに、担い手の確保と育成に努め、協働による地域福祉によって地域全体で地域福祉を推進するための基盤を整えていただきたい。</p> <p>※聞き取り</p> <p>行政としては、地域づくり協議会の全地区設置をはじめ協働に対しては一定の成果があったと考えていると思うが、地域や市民レベルでは、協働の意識は根付いていないと感じている。この計画を読んだ市民に少しでも協働の必要性や重要性を感じてもらうために「協働」という言葉を取り入れて欲しい。</p>
回 答	<p>市民代表として参画いただいている委員の貴重なご意見として受け止め、計画に「協働」という表現を取り入れたいと思います。</p> <p>しかしながら、第3回の「事前に頂いた質問とその回答」にも記載しましたが、七尾市まちづくり基本条例に規定されているとおり、本計画（案）では、市民の自立性を損なわないという観点から、地域における具体的な取り組みやその手段については、記載を控えたいと考えていますので、「新旧対照表」のとおり、第3章 計画の目標 2. 基本理念 の説明文に取れ入れたいと考えています。</p> <p>なお、本計画（案）の第4章 施策の推進 については、協働における行政が担うべき役割である「活動の支援」「環境づくり」を主に作成しています。</p>